

吸じんドリルシャンク

MSTドリル

穿孔しながら
粉じんを吸引する、
これまでに無かった
細径吸じん
ドリルシャンクです。



塩ビシート防水工事（機械的固定工法）に
最適な細径のドリルシャンク

3つの先端構造で 屋上防水工事特有の
防水材料、断熱材、絶縁シート等の詰まりを低減

特 許
取得済

施工現場のお悩み事を解決

① 適切な穿孔深さを確保

孔内に粉じんの残りがいないため、所定の深さ以上に穿孔する必要がありません。

② 作業効率が大幅にアップ

孔内清掃の時間が大幅に短縮でき、次の工程に進めます。

③ 粉じんの飛散を防止

現場環境の向上、近隣への影響防止、作業員の健康配慮につながります。

従来ドリルとの違い



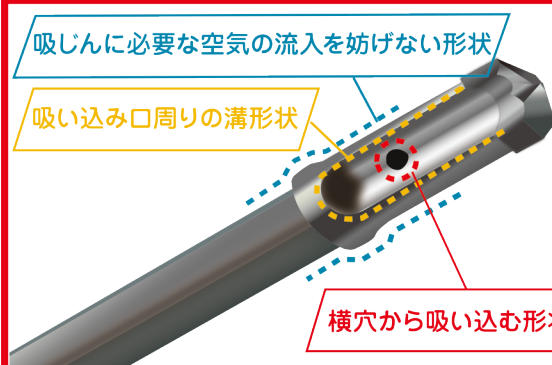
一般的なドリル



MSドリル

3つの先端構造

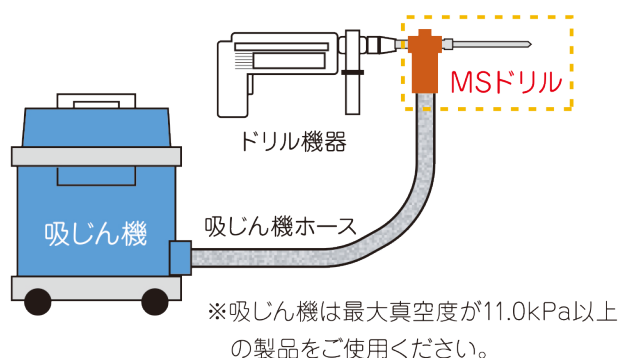
特許第7499543号



特許取得の詰まりを低減する3つの先端形状

※MSドリルは吸引しているため切粉があふれ出てきません。

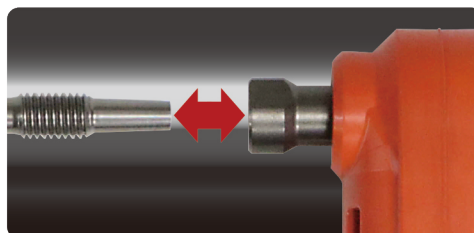
MSドリルの接続例



※吸じん機は最大真空度が11.0kPa以上の製品をご使用ください。

ドリルシャンクは簡単に脱着できます

万が一の切粉詰まりを容易に解消・確認



接続は差し込むだけ。分離は付属のナット、ワッシャーを取り付けてレンチで容易に取り外し。

製品仕様



ドリルシャンクサイズ表
(mm)

品番	刃先径	有効長	全長
MS-6.0	6.0	100	250
MS-8.0	8.0	150	300
MS-8.5	8.5	150	300

別売MSドリル付属品セット
(各サイズ共通部材)

SDSシャンク
吸じんホルダー
ワッシャー・ナット

安全上の 注意事項



- 本製品は乾式専用です。水のある場所や水気を含んだ母材への穿孔作業はドリルシャンク内の目詰まりの原因となります。
 - 穿孔する径に適した電動工具をご使用ください（接続はSDS-Plusのみ）。
 - 穿孔作業を開始する前に、吸じん機が作動していることを確認してください。目詰まりの原因となります。
 - ご使用前に、製品に損傷や異常がないことを点検してください。損傷や異常があるときは絶対に使用しないでください。
 - ドリルシャンク（刃先）の取付け、取外し及び吸じんドリルの電動工具への脱着は、電動工具の電源コンセント（又はバッテリー）を外してから行ってください。
 - 改造は絶対にしないでください。
- ※ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。

本カタログに掲載されている文章、イラスト、写真等を他紙に流用したり複製することはお断りします。※写真、イラストはイメージです。

2024年7月 1000部

一般社団法人 日本建設あと施工アンカー 協会会員
合成高分子ルーフィング工業会賛助会員



峰岸株式会社
<http://www.minegishi.co.jp>

東京営業所 TEL 03(3274)1726 FAX 03(3271)7184
大阪営業所 TEL 06(6458)7161 FAX 06(6458)7165